

# 学校教育学研究論集

## 第24号

2011（平成23）年10月

### 【論文】

- |              |   |
|--------------|---|
| 山口政之         | 読みの過程で起きる〈読み違い〉の諸相<br>—音読記録による実態把握の試み—                              |
| 金 広植<br>保坂直人 | 高橋亨の『朝鮮の物語集』における朝鮮人論に関する研究<br>社会運動に参加する行為者の分析<br>—A.メルッチの集合行為論を通じて— |
| 佐藤麻里         | 将軍の死と「自粛」する江戸社会<br>—都市江戸の鳴物停止・商売停止について—                             |
| 藤井 誠         | 日本美術に見る写実表現の研究<br>—制作者としての視点から—                                     |
| 荒井きよみ        | 高校生の「生活創発」を促す家庭科教育の視点<br>—社会とのつながりから生活問題を認識する授業実践の分析—               |
| 鍋島尚子         | 高等学校普通教科情報の検定教科書における著作者人格権の<br>取扱いに関する研究                            |

### 【研究ノート】

- |      |  |
|------|--|
| 青木聡子 | 乳幼児をもつ夫や妻にとって配偶者が育児のパートナーで<br>よかったこと<br>—自由記述への回答から— |
|------|--|

東京学芸大学大学院  
連合学校教育学研究科